



▲子育て支援に関する協定を締結した光畠代表と橋本町長



▲母子手帳交付時に手渡される授乳服のパンフレット

子育てを
環境を
学び
育む

子育て支援に関する協定を締結

ママたちの不安を解消!!
子育てを『大変』でなく
『楽しい』ものへ

町は、9月1日、境町役場において、授乳服ブランド「モーハウス」（光畠由佳代表..つくば市）と子育て支援に関する協定を締結しました。

この協定は、「モーハウス」の持つ最新の子育て情報の提供を通して、町内の若いママたちの出産に対する不安を解消し、子育て環境を整えることを目的としています。

町内在住で母子手帳の交付を受けた女性の希望者へ、「モーハウス」が開発した授乳用ブラジャーと授乳服を、1点ずつ無料で提供する他、「モーハウス」が講師を派遣し、産前・産後のママたちにアドバイスを行う講座等を開催する予定となっています。

また、ブラ提供などの予算150万円には、国からの交付金を活用し、色やサイズを選べる授乳服のパンフレットは、母子手帳交付の際に、お渡ししています。

■モーハウスホームページ
<http://mo-house.net>



▲人権・男女共同推進室で職員より男女共同参画プランについての説明を受けるインターナンの川辺さん（写真左）

仕事を
育てる

インターンシップ感想コメント



国際医療福祉大学
保健医療学部
作業療法学科4年
古谷 有麻
受入先：健康推進課

今回の実習では、今まで大学で学んだことと関連することも多く、新たな視点を持つことができ大変勉強になりました。また、シルバーリハビリ体操においては、ファミール境での活動を知ることで貴町における介護予防に関する取り組みについて理解が深りました。今後はこの体験を糧にして一層勉学に精を出していきたいと思います。

境町役場でインターナンシップ

大学生9名を受け入れ

境町では、学生の皆さんに町での就業体験の機会を提供し、職業意識の向上や町政に対する理解を深めてもらうことを目的として、インターナンシップ事業を実施しました。本年度は9名の大学生を健康推進課、防災安全課、人権・男女共同推進室等学生より希望のあつた各課で受け入れました。

各課で受け入れました。

各課で受け入れました。



▲視察研修の様子

先進地に
役場職員を
学び
育む

8月30日から9月6日の8日間、公益財団法人茨城県市町村振興協会主催の海外派遣研修が実施され、境町からまちづくり推進課の高橋真理さんが参加しました。この研修は市町村職員の行政能力の向上と、国際的視野を持った人材を養成することを目的として、環境対策（再生可能エネルギー）及び、少子化対策・子育て支援の先進地であるドイツ・オーストリアで行われました。

役場職員がドイツ・オーストリアで研修

環境対策・少子化対策を視察



境町役場
まちづくり推進課
高橋 真理

研修感想コメント

諸外国の新しい視点から施策を学ぶことが出来ました。これから公務においても一つの考え方だけではなく、広い視野をもち、柔軟に対応できるようにならかしていきたいです。また、普段はあまり交流を持てない県内の職員さんとの親交も、私にとって大切な宝となりました。関係者の皆様、本当にありがとうございました。